

受け継がれてきた  
職人の技が活きる  
若狭塗の箸。

「若狭塗」は、うるしを幾重にも塗り重ねて、研ぐ「研ぎ出し」という技法を用いています。上質の漆を十数回塗り、貝殻・金銀箔で模様を付け石や墨で研ぎ出し、時間をかけて作られています。また、螺鈿、蒔絵、沈金などちがひ、模様を先に入れ、その上に漆を塗り重ね、石で研ぎ出し、さらに木炭で肌をきめ細かくする「研ぎ出し技法」を用いるため、その製品は熱気、水気にも変化しにくく、美術品としてだけでなく丈夫な実用品としても高く評価されています。



**元禄**  
106168 黒 23cm  
106175 21cm  
¥3,300(+税)  
●木地/天然木 ●塗/天然木 ●塗/アクリル ●日本製 ●入数/5

すべり止め加工



**北山**  
106144 黒 23cm  
106151 21cm  
¥3,200(+税)  
●木地/天然木 ●塗/天然木 ●塗/アクリル ●日本製 ●入数/5

すべり止め加工



**鳳凰(ほうおう)**  
104713 黒 23cm  
104720 紅赤 21cm  
¥2,300(+税)  
●木地/天然木 ●塗/アクリル ●日本製 ●入数/5

すべり止め加工



**朱雀(すざく)**  
104737 濃緑 23cm  
104744 赤 21cm  
¥2,300(+税)  
●木地/天然木 ●塗/アクリル ●日本製 ●入数/5

すべり止め加工



**一筆桜**  
031088 黒 22.5cm  
031095 赤 21cm  
¥1,900(+税)  
●木地/天然木 ●塗/ポリエステルウレタン ●日本製 ●入数/5

家庭用食洗機対応

すべり止め加工



**麗銘(れいめい)**  
106205 23cm  
106212 21cm  
¥4,000(+税)  
●木地/天然木 ●塗/アクリル ●日本製 ●入数/5

すべり止め加工



**流紅(りゅうこう)**  
106182 23cm  
106199 21cm  
¥3,500(+税)  
●木地/天然木 ●塗/アクリル ●日本製 ●入数/5

すべり止め加工



**国光**  
014814 黒 23cm  
101101 朱 21cm  
¥3,500(+税)  
●木地/天然木 ●塗/アクリル ●日本製 ●入数/5

すべり止め加工



**珠鳳**  
012599 大 22.5cm  
012605 中 19.5cm  
¥3,500(+税)  
●木地/天然木 ●塗/アクリル ●日本製 ●入数/5

すべり止め加工



**西陣**  
012223 大 23cm  
012230 中 19.5cm  
¥3,500(+税)  
●木地/天然木 ●塗/アクリル ●日本製 ●入数/5

すべり止め加工



**樹氷**  
022215 黒 23cm  
022222 赤 21cm  
¥1,600(+税)  
●木地/天然木 ●塗/アクリル ●日本製 ●入数/5

すべり止め加工



**鳴門堆朱**  
109541 大 22.5cm  
109558 中 21cm  
¥1,500(+税)  
●木地/天然木 ●塗/アクリル ●日本製 ●入数/5

新商品  
すべり止め加工



**大輪**  
109565 黒 22.5cm  
109572 赤 21cm  
¥1,500(+税)  
●木地/天然木 ●塗/アクリル ●日本製 ●入数/5

新商品  
すべり止め加工

ちょっと  
一品  
はしやすめ  
コラム ①

北陸生まれの優美な美しさ～  
【若狭塗】

若狭塗とは福井県小浜市で生産される漆器のことで、昭和53年に伝統的工芸品として指定されました。特に塗箸は全国80%のシェアを占めています。「若狭塗」の歴史は、中国の漆芸技法の一種である「存星」をヒントに、小浜藩の塗師「松浦三十郎」が始めたと言われていました。その後、この美しい塗り物に魅せられた小浜藩主「酒井忠勝」により「若狭塗」と名づけられ、手厚く保護されました。江戸中後期にかけて若狭塗の黄金時代を迎え、箔押し研出し技法をはじめ蒔絵なども併用され200種類にも及ぶ塗手法が完成されたと言われていいます。